

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-0852  
 住 所 川崎市川崎区鋼管通1丁目2番1号  
 氏 名 医療法人社団 こうかん会  
 理事長 別所 隆

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	医療法人社団 こうかん会		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市川崎区鋼管通1丁目2番1号		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	一般病院、一般診療		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	2,025	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>

## (第2面)

計 画 期 間	2019 年度 ~ 2021 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
 3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
 4 ※印の欄は記入しないでください。  
 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策計画

### 1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

#### (1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

##### 事業者全体の基本方針

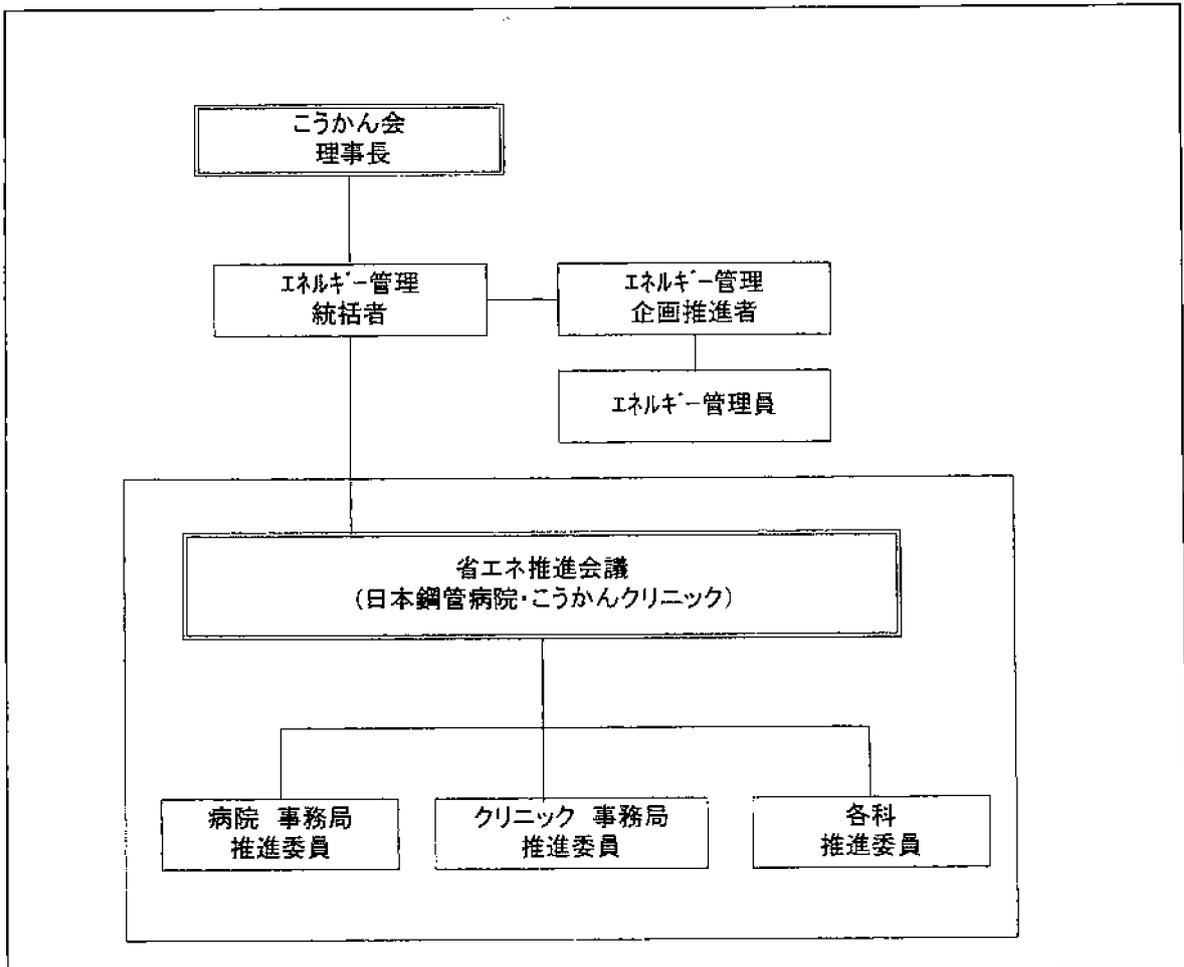
次の3点の方針により、積極的な地球温暖化対策を進めている

- (1) 省エネ推進会議での検討、確定した取組を組織に行い、継続的に対策を推進する。
- (2) 目標を明確的に定め、PDCAを基本に温室効果ガス排出量の削減に取り組む。
- (3) 温室効果ガス削減に寄与すべく、グリーン購入、トップランナー適合品の積極的な導入を図って行く。

#### (2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

BEMSを有効を含め、現状のユーティリティ値を職員一同へ向けて共有化する事により、省エネ・創エネを積極的の取り組む。

### 2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等		
基準	年度	2018				年度
目標	年度	2021				年度
基準	排出量	(実)	3,875	(実)		
		(調)	3,807 t-CO <sub>2</sub>	(調)	t-CO <sub>2</sub>	
目標	排出量	(実)	3,759	(実)		
		(調)	3,754 t-CO <sub>2</sub>	(調)	t-CO <sub>2</sub>	
削減量		(実)	116 t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>	
内訳	対策実施による削減量	(実)	116 t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>	
	上記以外の削減量	(実)	0 t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>	
削減率		(実)	3.0 %	(実)	%	

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
原単位等の活動量		延床面積			
原単位の単位		t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>			
基準年度の値		0.1124			
目標年度の値		0.1090			
削減率		3.0 %			

ウ 目標設定に関する説明

<p>1. 高圧受変電設備の老朽更新を計画、実施する。                  2. 窓ガラスに省エネフィルム貼り冷暖房効果を高める。                  3. 事務所、病室内LED化を促進する。                  4. 空調機の老朽更新を計画、実施する。                  5. 院内情報系PC(200台)及び患者アメニティ用テレビ(300台)の更新する。</p>
---

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

--

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容 (別表第1から6等を参考に記載してください。)

計 画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高圧受変電設備の老朽更新を計画、実施する。</li> <li>2. 窓ガラスに省エネフィルム貼り冷暖房効果を高める。</li> <li>3. 事務所、病室内LED化を促進する。</li> <li>4. 空調機の老朽更新を計画、実施する。</li> <li>5. 院内情報系PC(200台)及び患者アメニティ用テレビ(300台)の更新する。</li> </ol>
第1年度	/
第2年度	/
第3年度	/
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	/

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボイラー設備更新 (2017年度)</li> <li>2. こうかんクリニック窓ガラスフィルム施工 (2017年)</li> <li>3. こうかんクリニック待合共用部LED化</li> <li>4. 冷凍機用冷水、冷却水ポンプインバーター化</li> </ol>
--

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	土地の問題や強度的に設置不可能である
風力	×	土地の問題で設置不可能である
バイオマス	×	検討の余地がない
未利用エネルギー	×	設備的に排熱等の利用負荷が無い
その他( )		
その他( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム(FEMS、BEMS等)	△
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他( )	
EV、PHV、FCV	×	その他( )	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	なし
第1年度	
第2年度	
第3年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 廃棄物の減量化・分別化の推進を図る。</li> <li>2. 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）への参加を行う。</li> <li>3. 各事務室温27℃設定の運用と院内従事者のクールビズ（ノーネクタイ）の施行（5月～10月/末）</li> <li>4. グリーン購入及び、トップランナー適合品の購入推進</li> </ol>
第1年度	
第2年度	
第3年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の実績 (1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出量

(実)	3,875	t-CO <sub>2</sub>
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

	2,025	K L
--	-------	-----

ウ 事業所の数

	2
--	---

(2) 事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
日本鋼管病院	川崎市川崎区鋼管通1丁目2番1号	3,541 t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>